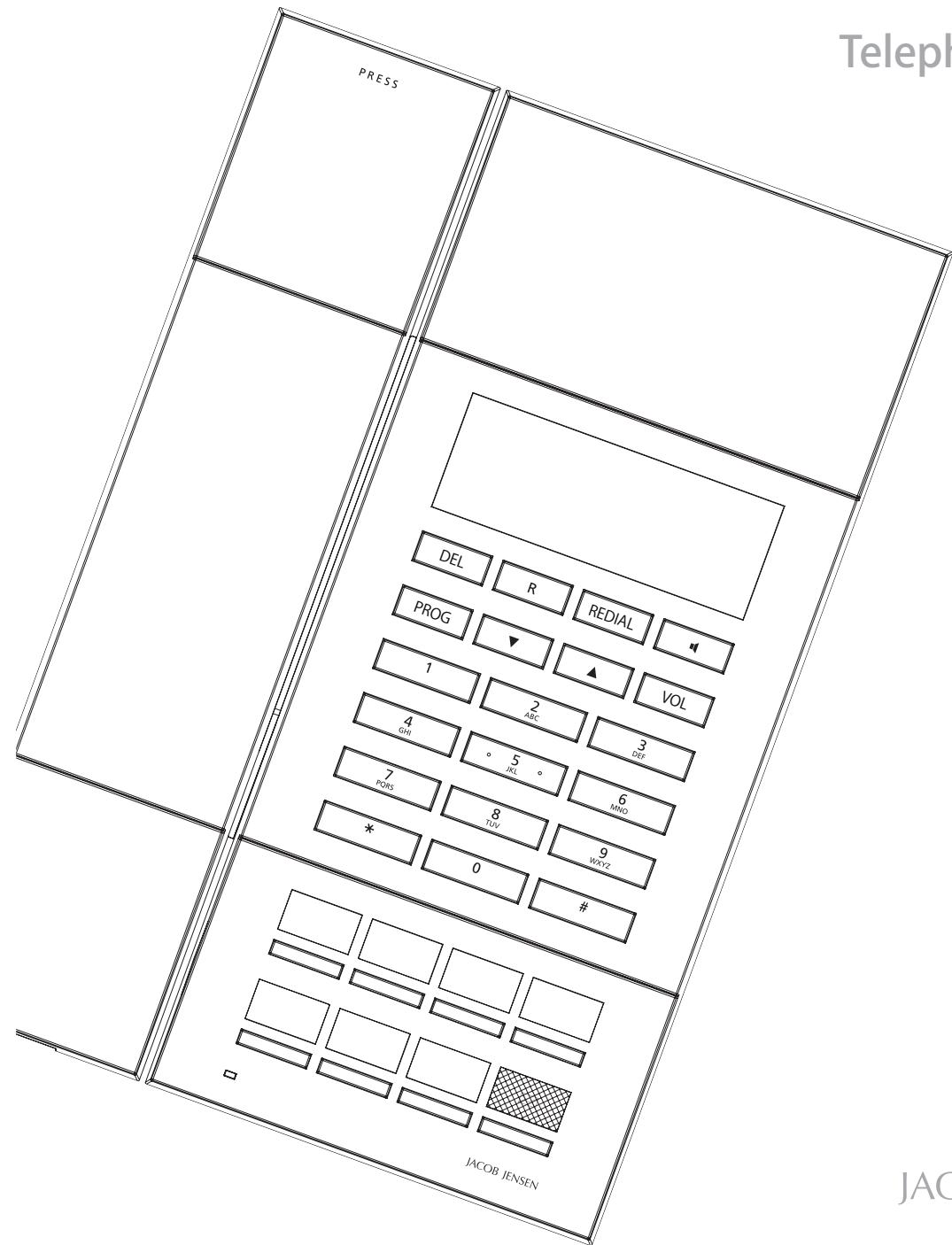


Telephone HT60

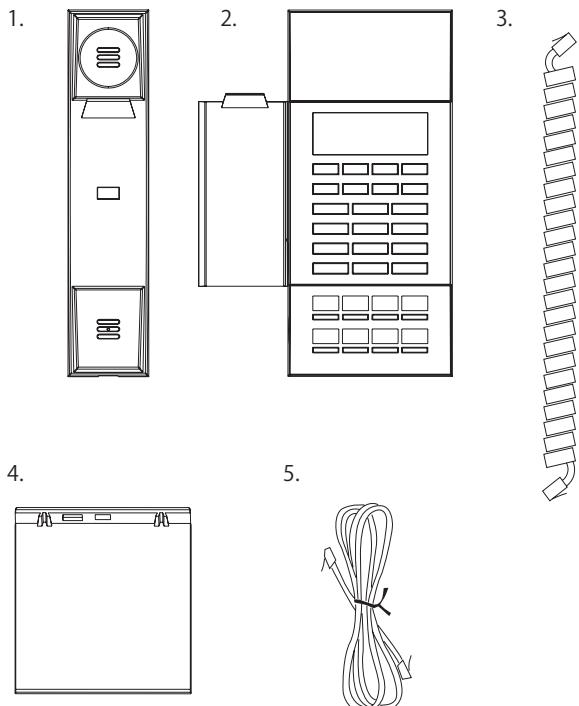
取扱説明書 (V2)



JACOB JENSEN™

Jacob Jensen HT60 取扱説明書

Jacob Jensen HT60 テレフォンをお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は、デンマークの Jacob Jensen のデザインによるものです。彼の生み出す製品は、独創性に富むシンプルでクラシカルなデザインにより、国際的な評価を得ています。Jacob Jensen は、これまでに世界各国で 100 件にのぼる賞を受けており、ニューヨークの近代美術館のデザイン・スタディ・コレクションおよびデザイン・コレクションには、彼のデザインした製品 19 点が収められています。



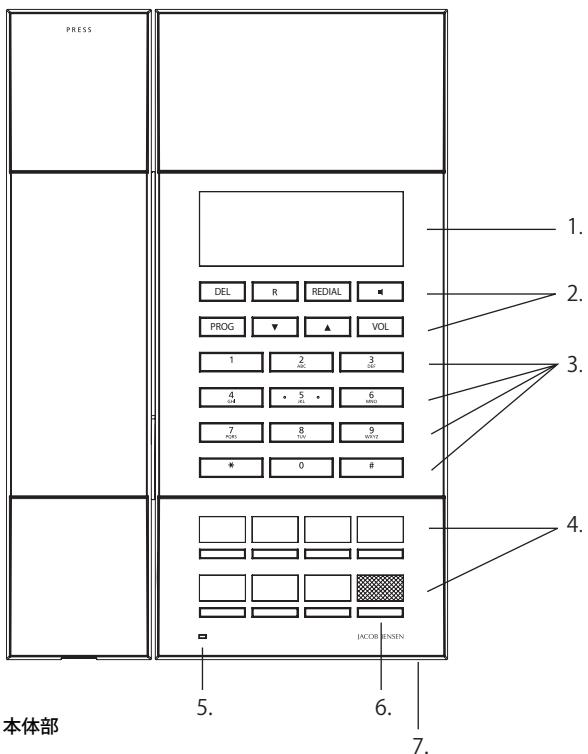
1 基本機能

- ・補聴器両立性保護機能付送受話器(補聴器の保護)
- ・サービスボタン(ワンタッチダイヤル)
- ・スピーカーボタン
- ・PROGボタン：各種設定の変更
- ・VOLボタン：送受話器の受話音量、スピーカー音量の変更
- ・▼ ▲ ボタンで様々な機能設定が出来ます
- ・メッセージウェイティング表示
- ・ブレーダイヤル機能(オフックの状態でダイヤル)
- ・壁掛け設置 / 卓上設置対応
- ・Rボタン：日本ではありませんが交換機とのインターフェスで使う事があります。(FLASHボタン相当)
- ・REDIALボタン：最後に電話した番号へのリダイヤル機能
(5分後に、消去されます)

内容物の確認

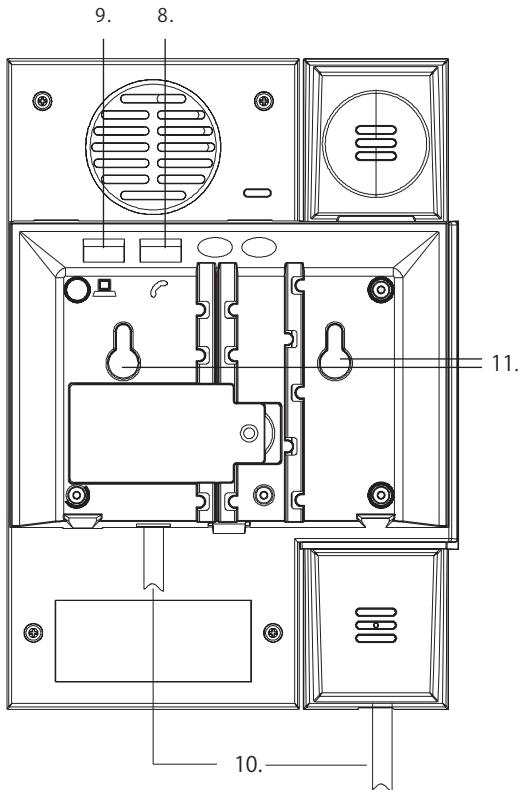
1. 送受話器
2. 本体
3. カールコード
4. テープルスタンド
5. 回線コード
(壁取付用ネジは付属しません)

2 機能・表示説明



本体部

1. LCD表示部
2. 8個の機能キー
3. 12個の数直キー
4. サービスボタン
5. 表示部(LED)
6. メッセージウェイティング表示
7. ハンズフリーマイク部



ベース部

8. 電話線ジャック
9. データ用接続ポート(外付電話機端子相当)
10. 送受話器カールコード用ジャック
11. 壁掛け用設置穴

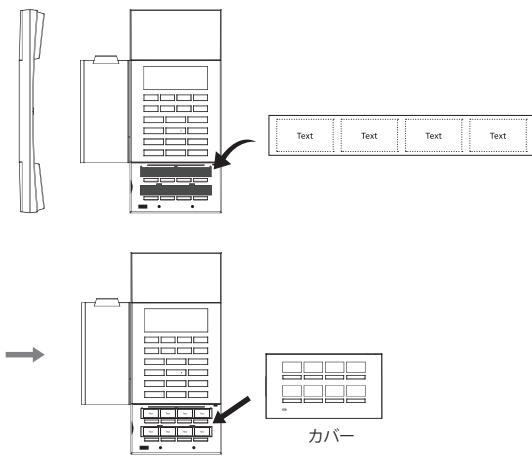
機能

<input type="button" value="DEL"/>	DELボタン	- "削除"及び"戻す"機能として使用します。
<input type="button" value="R"/>	Rボタン	- 構内交換機との接続で使用することがありますが、一般的には使用しません。
<input type="button" value="REDIAL"/>	リダイヤルボタン	- 最後にかけた電話番号にワンタッチで再ダイヤルします。 但し5分程度で記憶した電話番号はメモリーから消去します。
<input type="button" value=""/>	スピーカーボタン	- オンフックダイヤルで使用(スピーカーフォンモード)
<input type="button" value="PROG"/>	プログラムボタン	- このボタンを使いサービス機能を記憶します。
<input type="button" value="▼"/> <input type="button" value="▲"/>		- 種々の機能設定で使います。
<input type="button" value="VOL"/>	ボリュームボタン	- 通話ボリュームを調整できます。
<input type="button" value="*"/>		- 特定のサービスで使います。
<input type="button" value="#"/>		- 特定のサービスで使います。

サービス名称の表示

サービスボタン(ワンタッチ宛先)の表示が出来ます。

宛先シートをご用意いただき、カバーを外して入れてください。



LCD表示

LCDは4行表示出来ます。1行目は曜日、2行目は日時など、3行目は記憶させた番号、発信番号、年表示など、4行目は現在状況を表示します。

メッセージ表示ランプ

電話がかかってきた場合、あるいはメッセージがある場合、ランプが点滅します。

LED表示

LEDはオフックとハンズフリーモードで点灯します。

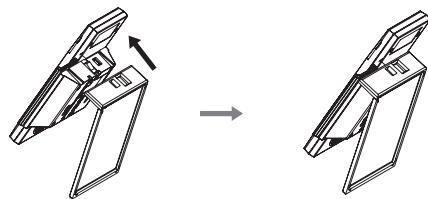
3 本機の取付け

A.テーブルスタンド取り付け方法

付属のテーブルスタンドを次の方法で取り付けてください。

a.テーブルスタンドの細長い突起部を底部の溝にカチッと音がするまで差し込みます。

b.回線コードを電話コンセント(モジュラー式のジャック)につなぎます。



B.壁掛けの設置方法

次の方法で本機を壁に取り付けてください。

a.指定の寸法(65mm間隔)に2つのネジを使い電話本体を固定します。

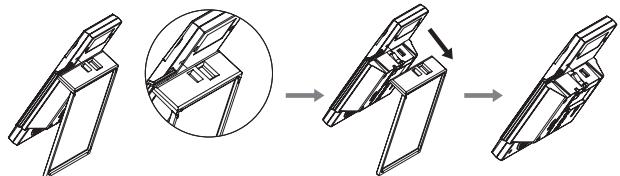
b.回線コードを電話コンセント(モジュラー式のジャック)につなぎます。

※ネジは付属しておりません。

C.テーブルスタンド取り外し方法

テーブルスタンドを次の方法で取り外してください。

a.上図の四角穴の中にあるボタンをペンか指で押しながら、テーブルスタンドを引き抜きます。



4 設定方法

設定モード

設定モードにするには [PROG] ボタンを押してください。

LCDは“VIEW MENU↑↓”と表示します。[▼] [▲] ボタンを押してメニューを変更してください。

[DEL] ボタンを押すと最後のメニューに戻り設定モードから元に戻ります。約8秒間何もキー操作をしないと自動的に設定モードが終わります。

言語設定(日本語はありません)

設定モードで **[▲]** ボタンを押すとLCDは“SELECT LANGUAGE”と表示します。**[PROG]** ボタンを押して言語設定に入り、**[▼] [▲]** キーで好みの言語が出るまで変更してください。英語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ドイツ語、トルコ語、デンマーク語が設定可能です。好みの言語を選択したら **[PROG]** ボタンを押してください。メニューは自動的に次のメニューに移ります。

地域コード設定

“SET AREA CODE”が表示されますが日本では本機能は使いません。

長距離電話番号設定

“LONG DIST ACCESS”が表示されますが日本では本機能は使いません。

日時設定

LCDが“DATE / TIME”と表示します。**[PROG]** ボタンを押すと変更出来ます。“YEAR”が点滅します。**[▼] [▲]** ボタンで年を合わせてください。同様に“HOUR”“MINUTE”“DATE”“MONTH”を正しい順番で入力してください。最後に **[PROG]** ボタンを押して次のメニューに進んでください。

LCDコントラスト設定

LCDに“CONTRAST ADJUST”を表示させます。**[PROG]** ボタンで設定に入ります。LCDは現在のコントラストレベルを表示します。**[▼] [▲]** ボタンで変更してください。コントラストレベルは1-5の範囲で変更出来ます。出荷時の設定は3です。設定が完了したら **[PROG]** ボタンを押して次のメニューに進んでください。

ホットライン設定(直通電話機能)

LCDに“HOT LINE”と表示させます。**[PROG]** ボタンを押して設定に入ります。初期設定は“HOT LINE OFF”となっています。**[▼] [▲]** ボタンで設定をONに変更します。LCDは“HOT LINE NUMBER”と表示されます。設定したい番号を入力します。修正したい場合は **[DEL]** ボタンを使います。入力が終わったら **[PROG]** ボタンを押して設定完了です。送受話器を上げるまたは、サービスボタンを押すと送受話器を上げなくてもダイヤルを始めハンズフリーモードで通話が出来ます。

注意 ホットラインモードをONにすると登録した番号以外には発信できなくなります。

電話帳入力

LCDに“PHONE BOOK INPUT”と表示させます。**[PROG]** ボタンを押して設定に入ります。LCDは点滅しますので電話番号を入力してください。終了したら **[PROG]** ボタンを押して名前を入力してください。日本語は入力出来ません。

編集する場合は **[▼] [▲]** ボタンでカーソルを右あるいは左に動かしてください。修正する場合は **[DEL]** ボタンを使います。名前を入力する時に空白を入れる場合は「0」を一度押してください。「/」を入れるには「0」を2回押してください。「.」を入れるには「0」を3回押してください。「-」を入れるには「0」を4回押してください。入力が終了したら **[PROG]** ボタンを押してください。電話帳の次の入力に移ります。

サービスボタン(ワンタッチダイヤル)の登録方法

送受話器を置いた状態で、電話番号を入力し **[PROG]** ボタンを押します。LCDの左下に“STORE”と表示されたら登録したいサービスボタンを押します。

5 使い方

電話帳の編集

LCDを“PHONE BOOK EDIT”と表示させます。**[PROG]** ボタンを押して入力モードとします。LCDが点滅して希望する名前を入力します。最初の一字母を入力して **[PROG]** ボタンを再び押します。この最初の一字母で始まる名前を検索できます。全ての電話帳を検索するには **[PROG]** ボタンを2回押してください。順番に表示されます。

電話の受け方

電話がかかって来たら送受話器をとるか、スピーカーボタンを押します。電話帳に登録してある電話番号の場合はLCDに名前が表示されます。(FSK/DTMF) DTMFの場合は電話機に登録された日時が表示されます。新しい電話番号の場合は“NEW”と表示されます。もし番号が登録されていれば“REP”が表示されます。プライベートの場合は“PRIVATE CALL”と表示されます。

電話帳の使い方

電話帳の編集モード(“PHONE BOOK EDIT”)で **[▼] [▲]** ボタンを使いリストを検索します。電話をかける際は送受話器を上げるか **[■]** ボタンを押すと発信します。

電話のかけ方

送受話器を持ち上げるかスピーカボタンを押します。相手先のダイヤル番号を押します。

▲ ▼ ボタン

設定モードでメニューを選ぶ際に使います。

DEL ボタン

設定モードの際に **DEL** を押すと誤った設定を消す事が出来ます。

プレダイヤルモードでは **DEL** ボタンを押すと誤った文字を消す事が出来ます。

プレダイヤル(オンフックの状態でダイヤル)

送受話器を置いた状態でかけたい電話番号をテンキーで入力してください。**DEL** ボタンを押すと誤って入力した数値を消す事が出来ます。

送受話器を持ち上げるかスピーカーボタンを押すと発信出来ます。

ホットライン(直通電話機能)

“HOT LINE ON”に設定し、登録番号に発信するには送受話器を持ち上げて **PROG** ボタン、および **VOL** ボタンを除く他のキーを押してください。登録した番号に自動的に発信します。

受けた電話番号の登録

電話を受けている時に番号が表示されている場合、サービスボタンを押して **PROG** ボタンを押してください。電話番号が登録されます。

スピーカーの音量調整

スピーカボタンを押す、あるいは送受話器を持ち上げて、**VOL** ボタンを押すたびに、「小」「中」「大」の切り替えが出来ます。送受話器を元に戻すと音量は「小」に戻ります。

REDIAL ボタン

最後にダイヤルした電話番号に再ダイヤルします。電話機を上げて **REDIAL** ボタンを押します。約5分後に記憶された電話番号は消去されます。

サービスボタン

登録された電話番号に発信するには送受話器を上げるか、スピーカーボタンを押してかけたいサービス番号（ワンタッチボタン）を押します。

発信記録

送受話器を上げて番号をダイヤルするとHT60は電話番号を自動的に記録します。

スピーカーの切り替え

- 通話中スピーカへの切り替え
電話中に **◀** ボタンを押して送受話器をクレードルに置いてください。
- スピーカから送受話器への切り替え
電話中に送受話器を上げてください。

6 その他の機能

メッセージウエイティング

「High Voltage Neon / 90V」および「Lucent low voltage system」に対応しております。他のメッセージウエイティングシステムとの接続は工場の確認と機能の追加・変更が必要となります。

MWI(メッセージウエイティング表示)はメッセージが届いている場合に点灯します。送受話器を持ち上げるか、スピーカボタンを押すと、メッセージ内容を聞く事が出来ます。メッセージランプは受信ランプとしても機能します。電話がかかっている時に点灯します。

データポート

データポートは別の電話機(モデム)やFAXによる外部接続に使用する事が出来ます。

7 困ったときに

故障かなと思ったときは以下を確認してください。

1. ダイヤル音がない
 - ・送受話器のカールコード、回線コードが正常に接続されている事を確認してください。
 - ・電話回線ネットワークが正常かどうか確認してください。
2. 受信音がない受信音が継続音では無い
 - ・電話回線を確認してください。
 - ・複数の電話機を同じ回線から接続している場合は1台にしてください。
3. 通話中のノイズ
 - ・電話回線を確認してください。
 - ・カールコードの接続を確認してください。

8 使用上のご注意

- ・本機の直流抵抗は534Ω(最大)です。接続条件により使用できないことがあります。
- ・本機を埃っぽい場所や汚れのつきやすい場所で使用する事は避けてください。また、テレビや電子レンジなど電磁波の発生する近くには設置しないでください。直射日光のある場所、熱源の近くや湿度の高い場所での使用は故障の原因となる事がありますので避けてください。
- ・本製品を風呂場、手洗い場など水のそばで使用しないでください。
- ・雷雨の時は本機を使用しないでください。感電する危険があります。
- ・ガス漏れが発生している付近では本機を使用しないでください。
- ・お手入れは中性洗剤を少量溶かした水に柔らかい布を浸し、固く絞つたうえで本機を拭いてください。強力な薬品、洗浄剤などは使用しないでください。

9 JATE認証

JATE 認証 : Jacob Jensen HT60 A15-0124005

10 回線ジャック

RJ11 USOCの回線ジャックをご使用ください。

11 保証

- ・本機の保証範囲は保証書に記載の範囲とします。
- ・本機の保証は購入後12ヶ月です。また、販売後5年経過以降は修理出来ない場合があります。5年以内でも仕様変更などにより同等品の交換とさせて頂く場合があります。
- 本機の保証はJacob Jensen日本代理店 株式会社ピーオーエスの保証書が添付された正規輸入品に限ります。
- ・本製品の技術的仕様、および説明書の内容は予告なく変更する場合があります。
- ・製造者並びに供給者は本製品の使用により生じた、お客様のいかなる損害や支出、利益の損失、その他の損害のいずれに対しても一切の責任を負わないものとします。

12 仕様

ダイヤル方式	トーン(ブッシュ)
本体サイズ	約138(W)×198(D)×45(H)mm (送受話機含みコード類および電話台を含まず)
質量	約490g(送受話機、コード類含む。電話台を含まず)
設置方式	卓上設置/壁面設置
電源	電話回線より給電
使用温度範囲	0~40°C

輸入元 / 日本総代理店 : (株)ピーオーエス
〒359-1152 埼玉県所沢市北野1-4-3
TEL : 04-2938-2277
FAX : 04-2938-2770
E-mail : tel@posjapan.co.jp
<http://www.posjapan.co.jp>

<修理受付センター>
〒358-0055 埼玉県入間市新光191-1 奥井組入間トラストセンター1F
株式会社ピーオーエス 商品管理センター内 修理受付センター
TEL : 04-2946-7601
FAX : 04-2946-7606
(受付時間10:00~17:00 土日祝を除く)

©2020 P.O.S. Co., Ltd.